



「雅楽を支える、鶺鴒のヨシは クローンの可能性」

鶺鴒ヨシ原研究所
所長 小山弘道

2013年 6月23日
新名神高速道路 鶺鴒ヨシ原の環境保全
に関する検討会(第2回)



1. 洋楽器のリード

最近の論文で、リードを用いる木管楽器
(クラリネット、オーボエなど)の
リードの材料は植物、
和名「ダンチク」と判明。
学名は「アルンド」、
Arundo donax L.

Michael J. Montague, Ph. D. & Tina Ward .
Reeds: good or bad? It's in the cane –
an inside view of Arundo donax L.
The Clarinet December 2012 62–65



※The Clarinet より引用

2. アルンドは地下茎で繁殖

アルンドを特定地域で地下茎を植え栽培。
地下茎は性質を変えないための方法、
クローン繁殖。

南フランス産が最良。

アルンドの地下茎を植えて、2年目の冬、
生の茎を刈り取り、乾燥。 リードを作る。

3. ひちりきは鶺殿のヨシ

ひちりきのリード(ろ舌)は、
鶺殿の「ヨシ」。



雅楽1300～1400年の歴史、
「楽家録」(1690年)、320年前、
「**古来** 摂津国 鶺殿の地に生ずるところの
蘆、これを用ゆ」

鶺殿のヨシが使われ続けてきた。

4. 楽家が比べて、やはり、鶺殿のヨシ原

故・東儀兼彦氏、東儀家第45代当主、
元宮内庁楽部首席楽長は、2006年に
鶺殿の蘆についてその思いを書き残しています。

「品質の悪くなった蘆を見ては、淀川も河川工事で
蘆が駄目になったのかと嘆いておりました。

琵琶湖の蘆、茨城県瓜連の蘆、利根川の蘆と
試しましたが、やはり

鶺殿の蘆に叶う品質ではありませんでした。」

5. 箆策のヨシ クローン繁殖の可能性

ヨシの地上部は1年で枯れる。

アルンドとは異なる。

ヨシは地下茎でも繁殖。

ひちりきの音色が1300～1400年間
変わらないとすれば、

鶺殿のヨシはクローンの可能性。

1300～1400年生き続ける植物があるか？

6. 生育の状況

地下茎の長さは、
1×1×1.8mで100m。

適した土壌は
深さ約2mが必要。

地下茎の寿命は5年。



7. 調査は始まったばかり

地下茎は栄養の宝庫、
乾燥重量の比率は
地上部 2:地下茎 3

ヨシ栽培の歴史無し、
栽培が出来るかどうか
不明。

調査は始まったばかり、
解明はこれから。



鵜殿ヨシ原研究所（所長 小山弘道）

- 〒569-0011 大阪府高槻市道鵜町4-12-5
- 電話：090-3991-1646
FAX：072-891-4751
- ウェブ：<http://www.udono-yoshihara.com/>